

実際に移住するとしたらどうすれば良いのかがわかる

移住までのステップ



step1

移住の目的を考えよう。

- ・移住した先で何をやりたいのか、どのような暮らしをしたいか考えてみましょう。
- ・目的がしっかりしていれば、住む地域や家、仕事などを選ぶときの判断基準になります。



step3

情報を集めて、目的に合う地域を選ぼう。

- ・ライフスタイル・支援制度など、自分の希望に合った地域を探すために、まずは情報を集めましょう。
- ・鹿児島県では、東京に専門の相談員を配置していますので、首都圏にお住まいの方は、まず相談してみてください。

●インターネットで情報を集めましょう

かごしま移住・交流ウェブサイト [かごしまで暮らす](#)
各市町村ホームページ、全国移住ナビ、ニッポン移住・交流ナビJOIN など



HPかごしまで暮らす

●各パンフレットを集めよう

ふるさと回帰支援センター（東京）に設置
各市町村へ資料を請求 ▶ 詳しくは 17P ~

●相談してみよう

- 移住相談会やセミナーへ参加しましょう。
 - ・東京や大阪で開催する、かごしま移住・交流セミナーや全国移住イベントに参加してみよう。
- 県や各市町村に問い合わせよう。
お問い合わせ先は、P61 ページ以降。



- 県移住・交流相談員（ふるさと回帰支援センター内）

☎080(7731)7915(担当者 直通)

✉kagoshima@furusatokaiki.net



step2

家族・パートナーに相談しよう。

- ・家族やパートナーは移住に賛成でしょうか。自分の考えを伝えて、前もってお互いの希望やどのような暮らしをしたいか、話しておくことが大切です。



step5

仕事や住宅を見つけましょう。

- ・UI ターン希望者の就業をサポートする「鹿児島県ふるさと人材相談室」をご活用ください。
- ・就農・漁・林業への就業を考えている場合は、支援制度を調べておきましょう。

●特集「仕事」・・・P4～6

●移住支援内容早見表・・・P61～62

- ・まずは、地域の情報を多く持つ地元の不動産業者に相談してみよう。
- ・また、市町村の住宅に関する支援制度や、空き家バンク、公営住宅などの情報も調べましょう。

●特集「住宅」・・・P3

●移住支援内容早見表・・・P61～62



step4

現地まで実際に 行ってみよう。

- ・移住したい地域や、興味のある地域が見つかったら、まずは、自分の目で、その地域でどんな生活ができるか、具体的に確認してみましょう。
- ・また、各市町村が準備する体験施設や体験プログラムなどを利用して、地域の人たちと積極的に交流してみて、生の声に触れてみてください。

●特集「体験」・・・9ページ

●チェックポイント

- ・交通の便は？
公共交通機関はあるのか。車が必要なのか。
- ・買い物する場所は？
市街地までの距離は。
どんな施設があるか。
- ・病院は近いのか？
- ・子育て、子どもの教育環境は？
- ・地域行事や独特な風習は？
など



step6

いよいよ移住！

- ・田舎では、地域行事や自治会活動など、地域の方とお付き合いする機会が多いので、その地域の生活習慣の尊重しつつ、積極的に地域の人たちとの触れ合い、新しい生活を楽しみましょう！

